

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 6 部門第 3 区分
 【発行日】 平成 17 年 11 月 4 日 (2005.11.4)

【公開番号】 特開 2004-70823 (P2004-70823A)
 【公開日】 平成 16 年 3 月 4 日 (2004.3.4)
 【年通号数】 公開・登録公報 2004-009
 【出願番号】 特願 2002-231655 (P2002-231655)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 17/60

B 6 5 G 61/00

【F I】

G 0 6 F 17/60 1 1 4

G 0 6 F 17/60 3 1 4

G 0 6 F 17/60 5 0 4

G 0 6 F 17/60 Z E C

B 6 5 G 61/00 5 3 0

【手続補正書】

【提出日】 平成 17 年 8 月 8 日 (2005.8.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 特許請求の範囲

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

一方当事者端末と他方当事者端末と通信回線を介して接続したマッチングシステムのサーバであって、

一方当事者端末から受信した第一情報を記憶する第一情報記憶手段と、

他方当事者端末から受信した第二情報を記憶する第二情報記憶手段と、

前記第一情報が登録された場合に、他方当事者端末に当該第一情報の登録を通知するための通知条件を記憶する通知条件記憶手段と、

前記第一情報が登録された場合に、前記第一情報と前記通知条件に基づいて他方当事者端末に通知するか否かを判定する通知判定手段と、

前記通知判定手段が、通知すべき他方当事者端末が少なくとも 1 つあると判定した場合に各通知先他方当事者端末に対応した一意の申込先情報を前記サーバ内に生成する申込先情報生成手段と、

前記申込先情報を特定するための情報を含む各通知先他方当事者端末に対応した一意の通知情報を生成する通知情報生成手段と

を備えることを特徴とするサーバ。

【請求項 2】

荷主端末と車主端末と通信回線を介して接続した求貨求車システムのサーバであって、

車主端末から受信した空車情報を記憶する空車情報記憶手段と、

荷主端末から受信した荷物情報を記憶する荷物情報記憶手段と、

前記荷物情報が登録された場合に、車主端末に当該荷物情報の登録を通知するための通知条件を記憶する通知条件記憶手段と、

前記荷物情報が登録された場合に、前記荷物情報と前記通知条件に基づいて車主端末に通知するか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段が、通知すべき車主端末が少なくとも 1 つあると判定した場合に各通知先

車主端末に対応した一意の申込先情報を前記サーバ内に生成する申込先情報生成手段と、
前記申込先情報を特定するための情報を含む各通知先車主端末に対応した一意の通知情報
を生成する通知情報生成手段と
を備えることを特徴とする求貨求車サーバ。

【請求項 3】

前記申込先情報は前記求貨求車サーバ内の各通知先車主端末に対応した一意の申込専用
ホームページであり、

前記申込先情報を特定するための情報は前記申込専用ホームページを特定するための U
R Lであることを特徴とする請求項 2 に記載の求貨求車サーバ。

【請求項 4】

前記通知条件は通知先の電子メールアドレスを含み、前記通知情報は電子メールによっ
て通知するための情報であることを特徴とする請求項 2 又は請求項 3 に記載の求貨求車サ
ーバ。

【請求項 5】

荷主端末と車主端末と通信回線を介して接続した求貨求車システムのサーバであって、
車主端末から受信した空車情報を記憶する空車情報記憶手段と、

荷主端末から受信した荷物情報を記憶する荷物情報記憶手段と、

前記空車情報が登録された場合に、荷主端末に当該空車情報の登録を通知するための通
知条件を記憶する第二の通知条件記憶手段と、

前記空車情報が登録された場合に、前記空車情報と前記通知条件に基づいて荷主端末に
通知するか否かを判定する第二の判定手段と、

前記第二の判定手段が、通知すべき荷主端末が少なくとも 1 つあると判定した場合に各
通知先荷主端末に対応した一意の申込先情報を前記サーバ内に生成する申込先情報生成手
段と、

前記申込先情報を特定するための情報を含む各通知先荷主端末に対応した一意の通知情
報を生成する通知情報生成手段と

を備えることを特徴とする求貨求車サーバ。

【請求項 6】

一方当事者端末と他方当事者端末と通信回線を介して接続したマッチングシステムのサ
ーバの制御方法であって、

一方当事者端末から受信した第一情報を記憶する第一情報記憶ステップと、

他方当事者端末から受信した第二情報を記憶する第二情報記憶ステップと、

前記第一情報が登録された場合に、他方当事者端末に当該第一情報の登録を通知するた
めの通知条件を記憶する通知条件記憶ステップと、

前記第一情報が登録された場合に、前記第一情報と前記通知条件に基づいて他方当事者
端末に通知するか否かを判定する通知判定ステップと、

前記通知判定ステップにおいて、通知すべき他方当事者端末が少なくとも 1 つあると判
定された場合に各通知先他方当事者端末に対応した一意の申込先情報を前記サーバ内に生
成する申込先情報生成ステップと、

前記申込先情報を特定するための情報を含む各通知先他方当事者端末に対応した一意の
通知情報を生成する通知情報生成と

を備えることを特徴とするサーバの制御方法。

【請求項 7】

荷主端末と車主端末と通信回線を介して接続した求貨求車システムのサーバの制御方法
であって、

車主端末から受信した空車情報を記憶する空車情報記憶ステップと、

荷主端末から受信した荷物情報を記憶する荷物情報記憶ステップと、

前記荷物情報が登録された場合に、車主端末に当該荷物情報の登録を通知するための通
知条件を記憶する通知条件記憶ステップと、

前記荷物情報が登録された場合に、前記荷物情報と前記通知条件に基づいて車主端末に

通知するか否かを判定する判定ステップと、

前記判定ステップにおいて、通知すべき車主端末が少なくとも1つあると判定された場合に各通知先車主端末に対応した申込先情報を前記サーバ内に生成する申込先情報生成ステップと、

前記申込先情報を特定するための情報を含む各通知先車主端末に対応した通知情報を生成する通知情報生成ステップと

を備えることを特徴とする求貨求車サーバの制御方法。

【請求項8】

荷主端末と車主端末と通信回線を介して接続した求貨求車システムのサーバの制御方法であって、

車主端末から受信した空車情報を記憶する空車情報記憶ステップと、

荷主端末から受信した荷物情報を記憶する荷物情報記憶ステップと、

前記空車情報が登録された場合に、荷主端末に当該空車情報の登録を通知するための通知条件を記憶する第二の通知条件記憶ステップと、

前記空車情報が登録された場合に、前記空車情報と前記通知条件に基づいて荷主端末に通知するか否かを判定する第二の判定ステップと、

前記第二の判定手段が、通知すべき荷主端末が少なくとも1つあると判定した場合に各通知先荷主端末に対応した申込先情報を前記サーバ内に生成する申込先情報生成ステップと、

前記申込先情報を特定するための情報を含む各通知先荷主端末に対応した通知情報を生成する通知情報生成ステップと

を備えることを特徴とする求貨求車サーバ。

【請求項9】

コンピュータが読み込み実行することで、一方当事者端末と他方当事者端末と通信回線を介して接続したマッチングシステムのサーバとして機能するコンピュータプログラムであって、

一方当事者端末から受信した第一情報を記憶する第一情報記憶手段と、

他方当事者端末から受信した第二情報を記憶する第二情報記憶手段と、

前記第一情報が登録された場合に、他方当事者端末に当該第一情報の登録を通知するための通知条件を記憶する通知条件記憶手段と、

前記第一情報が登録された場合に、前記第一情報と前記通知条件に基づいて他方当事者端末に通知するか否かを判定する通知判定手段と、

前記通知判定手段が、通知すべき他方当事者端末が少なくとも1つあると判定した場合に各通知先他方当事者端末に対応した一意の申込先情報を前記サーバ内に生成する申込先情報生成手段と、

前記申込先情報を特定するための情報を含む各通知先他方当事者端末に対応した一意の通知情報を生成する通知情報生成手段

として機能することを特徴とするコンピュータプログラム。

【請求項10】

コンピュータが読み込み実行することで、荷主端末と車主端末と通信回線を介して接続した求貨求車システムのサーバとして機能するコンピュータプログラムであって、

車主端末から受信した空車情報を記憶する空車情報記憶手段と、

荷主端末から受信した荷物情報を記憶する荷物情報記憶手段と、

前記荷物情報が登録された場合に、車主端末に当該荷物情報の登録を通知するための通知条件を記憶する通知条件記憶手段と、

前記荷物情報が登録された場合に、前記荷物情報と前記通知条件に基づいて車主端末に通知するか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段が、通知すべき車主端末が少なくとも1つあると判定した場合に各通知先車主端末に対応した一意の申込先情報を前記サーバ内に生成する申込先情報生成手段と、

前記申込先情報を特定するための情報を含む各通知先車主端末に対応した一意の通知情

報を生成する通知情報生成手段

として機能することを特徴とするコンピュータプログラム。

【請求項 11】

コンピュータが読み込み実行することで、荷主端末と車主端末と通信回線を介して接続した求貨求車システムのサーバとして機能するコンピュータプログラムあって、

車主端末から受信した空車情報を記憶する空車情報記憶手段と、

荷主端末から受信した荷物情報を記憶する荷物情報記憶手段と、

前記空車情報が登録された場合に、荷主端末に当該空車情報の登録を通知するための通知条件を記憶する第二の通知条件記憶手段と、

前記空車情報が登録された場合に、前記空車情報と前記通知条件に基づいて荷主端末に通知するか否かを判定する第二の判定手段と、

前記第二の判定手段が、通知すべき荷主端末が少なくとも 1 つあると判定した場合に各通知先荷主端末に対応した一意の申込先情報を前記サーバ内に生成する申込先情報生成手段と、

前記申込先情報を特定するための情報を含む各通知先荷主端末に対応した一意の通知情報を生成する通知情報生成手段と

として機能することを特徴とするコンピュータプログラム。